

**ESTEBAN
CHAVES**

**SIMON
GERRANS**

**MATHEW
HAYMAN**

**PHIL
LIGGETT**

**ROBBIE
McEWEN**

エステバン・チャベス

サイモン・ゲラント

マシュー・ヘイマン

フィル・リジェット

ロビー・マキューン

「諦めず進む勇気」をもらえる映画です。

ロードレースはよく人生に例えられます。

挫折や栄光、多くの失敗、仲間の存在、心から楽しむこと――。

チャベスのレースでの劇的復活、その勝利を喜びながらも、

「年をとるのはやだね、若い奴らばかりが勝つよ」

そう言っていたベテラン選手のヘイマンは、

何度も挑戦してきたクラシックレースで・・・

最後に奇跡を起こします！

これが掛け値なく本当の出来事なのだから、

ロードレースはファンタスティックなんです。

『弱虫ペダル』作者 渡辺 航

ALL FOR ONE

君が勝つために
僕は負けるんだ

オーストラリアのプロサイクリングチーム
グリーンエッジ結成からの5年間を追った
スポーツ・ノンフィクション

エースを勝たせるために、アシストに回る仲間たちの
チームへの思いが詰まったアツい103分

MADMAN PRODUCTION COMPANY FILM VICTORIA "ALL FOR ONE" EDITORS MARCUS COBBLEDICK DAN JONES MARK FALAHEY STORY CONSULTANT VIRGINIA GLEESON
SCRIPT CONSULTANT ZACHARY PEREZ WRITTEN BY MARCUS COBBLEDICK DAN JONES EXECUTIVE PRODUCERS PAUL WIEGARD GERRY RYAN DAM CO-PRODUCER MARCUS COBBLEDICK
PRODUCED BY NICK BATZIAS VIRGINIA WHITWELL DAN JONES DIRECTED BY DAN JONES MARCUS COBBLEDICK distribution PICTURES DEPT. sponsored by EURO PICTURES

疾走！物語が風のように駆け抜けていくドキュメンタリー — 水道橋博士/芸人、タレント

「栄光のマイヨジョーヌ」はオーストラリア初のプロ・サイクリング・ロードレースチーム、グリーンエッジのストーリー。チーム発足から5年で渡り世界中のツアーや内側から密着した、スポーツ・エンターテインメントの決定版！命がけで挑む過酷すぎるロードレースの実態、エースを勝たせるためアシストに徹する自転車ロードレース特有のチームプレイ、強い信頼関係や互いへのリスペクトの上にのみ成り立つ「ALL FOR ONE」(原題)の精神…。ただ体力・技術勝負だけでなく“人としての強さ”も試される自転車ロードレースの奥深さをあぶり出すノンフィクションの枠を超えた“ヒューマン・ドラマ”。エースひとりを勝たせるためにチームが一つになってゴールを目指す自己犠牲の姿勢から、チームビルディングや組織論、若手の活かし方といった、現代に必要な哲学をも学べる挑戦することの奇跡が詰まった103分。

自分の周りに、同じ情熱とビジョンを持つ人たちがいれば、成功できる — ジェリー・ライアン/グリーンエッジ・オーナー

チームで一番必要な事は、みんなで同じゴールへ走っていく事。戦うためには、チームで何をする必要があるのか？自分に出来ることとは何か？僕がグリーンエッジで走っていた時に感じさせてくれたこと…一つのゴールのために自分たちは“決して諦めない”("I don't won't back down")。壮大なプロジェクトから一つのゴールに向かって走る僕らプロサイクリストのヒューマンドラマをどうぞご覧ください。

— プロサイクリスト 別府史之/NIPPO・デルコ・ワンプロヴァンス



「栄光のマイヨジョーヌ」原題：ALL FOR ONE 2017年／オーストラリア／英語、スペイン語／103分／カラー／16:9／ステレオ／Digital 2K 監督・撮影：ダン・ジョンズ 編集：マーカス・コブレディック／ダン・ジョンズ／マーク・ファラフェイ 配給 ピクチャースデプト 提供ユーロピクチャーズ ©2017 Madman Production Company Pty Ltd

根性は日本の特許ではなかった！実際にあったことの記録なのに物語ができ過ぎています。
涙も出るし、希望も湧くし、スポーツに疎いぼくは感激しました。 — ピーター・バラカン

@greenedge_movie

@green.edge.movie

@greenedge_movie

2.28(土)～3.12(木)

新宿ピカデリー/なんばパークスシネマ